

ぎなん 議会だより



心をひとつに
精一杯走りぬけ！

北小学校運動会 3年生団体競技「台風の目」
(公募写真：北小PTA広報委員会)

目次

決算報告

岐南町議会がチェック!..... P 2~3
クローズアップ決算..... P 4

今回のピックアップ

名鉄0号踏切の整備状況は..... P 5

一般質問

ここが、聞きたい..... P 10~17



[ホームページ](#)

[ぎなんぎかい](#)

[検索](#)



子ども・子育て

Q ファミリーサポートセンター事業の利用が伸びない理由は何と考えるか？

A お金がかかる、制度がわかりにくい、町内に組織がない、利用者とサポート側のミスマッチ等の課題がある一方で、利用者が少なくても制度を持っていないとサービスを受けることができなくなってしまいます。

Q 図書館は、子どもたちに対して何ができると考えるか？

チェックポイント

A 子どもの読書を増やすために、各小学校に毎月「図書館だより」を配布しています。保育所には「たんとの本」を配り、裏面に保護者用のPRもしています。

Q 中学校部活動社会人指導員・指導者謝礼の現状は？

A 平成30年度から中学校12部活動の社会人指導員に、一人当たり約年間10万円の謝礼を支払うようになりました。剣道部の社会人指導員の謝礼には国と県から1/3ずつ補助金が入っています。



平成30年度の決算を審査する決算特別委員会を開催

岐南町議会がチェック！



9月定例会では、町長から提出された「30年度決算」議案の審査を行うため、決算特別委員会が開催されました。「予算の使い方は適正かつ効率的であったか？」次年度の予算編成に生かすため、しっかりと審査を行いました。審査の過程で、委員からどんな指摘・要望があったのか、その一部をご紹介します。

チェックポイント

A 平成9年以前の一部のマンホールについての耐震化や地震による浮上対策の工事を行っています。



町のマンホールふたは全てロック式になっています

Q マンホールにおける災害対策はどのくらい進んでいるか？

Q 豪雨時の内水被害における災害の対策が下水道事業でどう行われているか？

A 現在の町のマンホールのふたはロック式で雨水等が侵入しにくいものになっており、豪雨時に住宅のトイレからあふれ出ることはありません。

災害



高齢者支援



高齢者支え合い体制づくり（町内サロン35団体）

チェック
ポイント

Q 地域包括支援センター事業は、今後こういった方向で進められるのか？

A 現時点では今後どうするのかという結論は持っていないが、検討課題として認識しています。



Q 高齢者支え合い体制づくり支援事業交付金の現状は？

A 今年度、新たに4自治会の利用が増え、支え合い活動に対する効果が上がっていると感じています。



Q ふるさと納税の今後の考え方は？

チェック
ポイント

A 現在、ふるさと納税について職員のプロジェクをすすめており、現時点で13社27品目の返礼品の登録手続きを行っており、今後ポータルサイトに掲載予定です。

Q 草刈りの時期は、気候に合わせて調整をしているか？

A 春季は5月中旬頃、秋季は9月下旬頃から年2回行っていますが、今後は時期だけでなく回数等も考慮して実施します。



暮らし

Q 八剣北公園の遊具下の落下部分についての整備は？

A 落下した時に危ない部分を想定し、必要に応じて衝撃吸収マット等の改修を考えていきます。



新設した八剣北公園の遊具
遊具下部分の安全対策が求められる

クローズアップ決算

平成30年度一般会計、特別会計決算を認定 単年度収支は1億9700万円の赤字

平成30年度においても前年度に引き続き普通交付税を交付されることとなりました。防災無線デジタル化事業や岐南中学校改修工事の財源の一部は基金及び地方債が充てられています。これまで、庁舎や総合調理センター建設など大型事業の実施により基金残高が減少し、地方債現在高は増加しています。

町税収入に僅かな伸びはみられるものの、単年度収支は1億9737万2000円の赤字となりました。公共施設の老朽化に伴う維持補修費、ごみ処理経費、扶助費などの義務的経費の負担増が懸念されます。



旧北保育所跡地整備 464万760円 地域の憩いの場として再整備

中央部に残されていた切り株の抜根やグラウンドの整地、トイレを設置するなど環境整備を行ったことで、利用者の使い勝手や多目的広場としての価値が向上しました。



子育て世代包括支援センター設置 693万9715円 相談支援を行い、切れ目のない支援

母子保健コーディネーターを配置し、妊娠期から子育て期に生じる出産・育児による不安や悩みに関する相談支援を行い、関係機関との連携を取り合い、継続した支援を行うことが可能となりました。



町民グラウンド再整備基本計画策定 469万8000円 トイレの水洗化に向けて動き出す

トイレなど給排水の設備や駐車場、バックネット等を改修し、利用者が快適に利用できるよう整備を行うために、基本計画を策定しました。



フッ化物洗口 41万701円 強い歯をつくる指導を中学生まで拡大

永久歯に次々と生え変わる中学生までが最も虫歯になりやすい時期だといわれており、朝または給食後の歯磨き後にフッ化物洗口を行うことで、強い歯をつくる指導を始めました。



1分間下向きでブクブクうがい



岐南駅北踏切拡幅事業

名鉄^{ゼロ}0号踏切の整備状況は

名鉄岐南駅の北側にある（名鉄0号踏切）は、本町の幹線道路である町道102号線沿いに位置し、岐阜市の東地区からを結ぶ重要な道路の一部として、拡幅整備が進められています。

名鉄0号踏切の拡幅整備は、踏切内に歩道を設け自動車と歩行者を分離することで、商業施設への訪問者や通勤、通学者の安全確保することを目的としています。



令和2年度の完成を目指して

平成28年度より平成32年度（令和2年度）を交付期間とし、社会資本整備交付金の都市再生整備計画事業としており、その中で「岐南駅北踏切拡幅事業」は、平成30年度からの3年間で事業期間と定め、令和2年度の完成を目指して実施しています。

《工事のスケジュール》

- ★平成30年度
拡幅の買収に伴う用地測量が完了
- ★令和元年度
用地取得と道路改良工事の実施
- ★令和2年度
名古屋鉄道株の受託事業による踏切拡幅工事（踏切内歩道設置工事）を予定



今年度、町道102号線の道路改良工事においても歩道を整備し、完成後は清六橋から踏切を渡り東側まで歩道が繋がります。



本路線は、みやまち南地区から上印食南地区までの歩道整備が完了しており、未整備区間についても早期に整備を実施し、町道102号線の全線歩道整備完了を目指します。

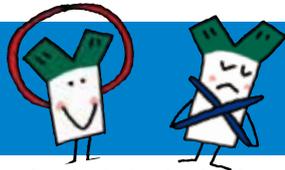


こんなことが決まりました



議員は提出された議案に対して賛成又は反対の意思を表明します。
可否および議員の賛否は下表のとおりです。※反対した議員名のみ記載しています。

付託委員会	案 件	可否	反対した議員
	議案第60号 令和元年度岐南町介護保険特別会計補正予算について 歳入歳出それぞれ5419万1千円増額し、18億7445万7千円としました。 歳出の主なものとしては、平成30年度保険給付費等の精算に係る償還金等として3210万6千円の増額などをしました。	可決	
	議案第61号 令和元年度岐南町後期高齢者医療特別会計補正予算について 歳入歳出それぞれ132万7千円を増額し、4億7607万9千円としました。 歳出の主なものとしては、過年度の保険料更正に係る還付金等として132万7千円を増額しました。	可決	
	議案第62号 令和元年度岐南町下水道事業特別会計補正予算について 歳入歳出それぞれ1485万2千円を増額し、7億2817万円としました。 歳出の主なものとしては、木曾川右岸流域下水道事業建設負担金として1425万2千円を増額しました。	可決	
	同意第2号 岐南町固定資産評価審査委員会の委員の選任同意を求めることについて 固定資産評価審査委員に現任の水野 義隆氏と、新任の居波 秀則氏と小関 誠氏が選任されました。 任期は令和元年10月8日から令和4年10月7日までです。	同意	
決	認定第1号 平成30年度岐南町一般会計歳入歳出決算の認定について 歳入総額78億6925万9555円に対して、歳出総額75億8273万2103円で2億8652万7452円の黒字となりました。 翌年度へ繰り越すべき財源のうち、岐南中学校防音サッシ改修事業の3222万9680円を継続費 逓次繰越、経営体・育成支援事業の42万5千円を繰越明許しているため、実質収支額は2億5387万 2772円が繰越金となりました。	認定	
決	認定第2号 平成30年度岐南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入総額26億7159万6610円に対して、歳出総額24億6373万8545円で2億785万8065 円の黒字となりました。	認定	
決	認定第3号 平成30年度岐南町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入総額17億8076万8017円に対して、歳出総額17億2538万3005円で5538万5012円の 黒字となりました。	認定	
決	認定第4号 平成30年度岐南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入総額4億6931万7910円に対して、歳出総額4億5627万8910円で1303万9千円の黒字 となりました。	認定	
決	認定第5号 平成30年度岐南町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入総額7億1991万3291円に対して、歳出総額7億1456万5171円で534万8120円の黒字 となりました。全額を公共下水道事業の翌年度へ繰り越すべき一般財源として、繰越明許しているた め、実質収支額は0円となりました。	認定	
決	認定第6号 平成30年度羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算の認定について 歳入総額1億6127万8564円に対して、歳出総額1億6027万8564円で100万円の黒字とな りました。	認定	
決	認定第7号 平成30年度岐南町水道事業会計決算の認定について 収益的収入及び支出について、収益的収入の決算額は3億1242万6039円、対する収益的支出 の決算額は2億3184万4850円となり、損益計算書における当年度純利益は7121万5562円とな りました。 資本的収入及び支出については、資本的収入の決算額は4931万1676円、対する資本的支出の 決算額は1億8029万6280円となり、不足する1億3098万4604円は当年度分消費税及び地方消 費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしています。	認定	
	諮問第1号 人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員に現任の松原 宗興氏と松原 恭子氏、新任の岩田 高明氏と岩田 扶紀子氏が推薦さ れました。任期は令和2年1月1日から令和4年12月31日までです。	適任	
	選第3号 議長の選挙について 選第4号 副議長の選挙について 常任委員会委員の選任について ⇒結果については9ページをご覧ください 議会運営委員会委員の選任について 議会広報特別委員会委員の選任について	確定	
	同意第3号 岐南町監査委員の選任同意を求めることについて 議会選出の監査委員に櫻井 明議員が選任されました。	同意	
	議会運営委員会の閉会中の継続調査について 効率的な議会運営のため議会運営委員会の閉会中の継続調査が決定しました。	継続調査	



9月定例会では

第3回（9月）定例会議会に提出された案件は31件です。

付託委員会欄の **総** は総務、 **民** は民生建設、 **決** は決算特別の各委員会への付託を表します。

付託委員会	案 件	可否	反対した議員
総	議案第48号 岐南町印鑑条例の一部を改正する条例について 住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、印鑑登録等の登録する事項に旧氏を加えるため改正を行いました。（施行日:令和元年11月5日）	可決	
総	議案第49号 岐南町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について 災害弔慰金の支給等に関する法律及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部改正を受け、災害援護資金の貸付けに関する制度が改正されたことに伴い、災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に当たり、自然災害による死亡であるか否かを調査・審議するために審議会を設置するよう改定するため改正を行いました。	可決	
	議案第50号 岐南町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律において、地方公務員法の一部が改正されたことに伴い、条文から成年被後見人等に関する文言を削除するため改正を行いました。（施行日:令和元年12月14日）	可決	
	議案第51号 岐南町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例について 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律において、地方公務員法の一部が改正されたことに伴い、条文から成年被後見人等に関する文言を削除するとともに、法律の内容に合わせた文言に整理するため改正を行いました。（施行日:令和元年12月14日）	可決	
	議案第52号 岐南町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、連携施設確保を不要とする経過措置期間の延長、食事提供を外部搬入等での対応でも可能とする経過措置期間の延長及び卒園後の受皿提供を行う連携施設確保が著しく困難である場合の取扱いについて改正を行いました。	可決	
民	議案第53号 岐南町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令の施行に伴い、用語の整理及び特定教育・保育施設等が保護者から受けることができる食事の提供に要する費用の範囲を整理するため改正を行いました。	可決	
	議案第54号 岐南町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例について 子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴い、用語の整理をするため改正を行いました。（施行日:令和元年10月1日）	可決	
民	議案第55号 岐南町町道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例について 道路構造令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、自転車を安全かつ円滑に通行させるための自転車通行帯を新たに規定するため改正を行いました。	可決	
	議案第56号 岐南町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律において、地方公務員法の一部が改正されたことに伴い、消防団員となることができない欠格条項から成年被後見人等を削除するため改正を行いました。（施行日:令和元年12月14日）	可決	
	議案第57号 平成30年度岐南町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 未処分利益剰余金7121万5562円のうち、2953万3659円を建設改良積立金に積み立て、残り4168万1903円を自己資本金へ組み入れました。	可決	
	議案第58号 令和元年度岐南町一般会計補正予算について 歳入歳出それぞれ1億4242万円を増額し、78億4994万9千円としました。 歳出の主なものとしては、幼児教育無償化事業に係る負担金及び補助金として6172万3千円、プレミアム付商品券発行事業費として2664万5千円、交差点の歩車道境界にガードパイプを設置するための交通安全施設工事費として596万2千円、各小中学校・屋内運動場空調設備設置に係る設計等業務委託料として1校あたり394万6千円の増額などをしました。	可決	
	議案第59号 令和元年度岐南町国民健康保険特別会計補正予算について 歳入歳出それぞれ2245万6千円を増額し、24億9760万8千円としました。 歳出の主なものとしては、平成30年度普通交付金の精算に係る償還金として1688万1千円、平成30年度一般会計繰入金金の精算に係る繰出金として522万7千円を増額しました。	可決	

総・**民** の関連は8ページ、 **決** の関連は2～4ページをご覧ください。

総務常任委員会の報告

付託案件：議案2件

委員会を開催し、慎重に審査した結果を報告します。

議案第48号

町印鑑条例の一部改正条例について

◎今回の条例改正をする理由は。

Ⓐ住民基本台帳法の改正に伴い、印鑑条例第5条第1項の規定により連動する形で改正が必要であると判断しました。

◎離婚した人が旧氏を名乗りたくない場合は記載しない選択制でよいか。

Ⓐあくまで住民票に旧氏併記を申請された方が対象となります。

◎印影はどちらの氏になるのか。登録しなおす必要はあるか。

Ⓐ旧氏併記申請者はどちらかの印影を選択するので、変更と申請が同時の場合はあらためて登録する必要はありません。

◎書類によっては併記の有無は選択できるか。

Ⓐ原則として旧氏併記を希望された方は、住民票や印鑑証明、マイナンバーカードにも必ず二つの氏が併記で記載されます。

議案第49号

町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

◎支給審査委員会の委員は決めてあるか。町内の方を選ぶ考えは。

Ⓐ阪神淡路大震災以降の設置例によると、委員総数は4～7人、医師・弁護士・町職員などできるだけ町内者での確保に努めます。

◎支給対象となる詳しい項目はあるか。

Ⓐ自然災害による死亡か判定が難しい場合、細かくは示されていません。

◎関連死は対象となるか。

Ⓐ関連死と認められれば対象となります。

◎災害弔慰金等の金額はきまっているか。

Ⓐ災害弔慰金、災害障害見舞金、災害援護金の各区分の概要が定められており災害弔慰金であれば生計維持者の死亡は500万円、その他のものは250万円という基準があります。

民生建設常任委員会の報告

付託案件：議案2件

委員会を開催し、慎重に審査した結果を報告します。

議案第53号

町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

◎無償化により保育が増え、待機児童問題が出てきた時の町の対応は。

Ⓐ幼・保どちらにも行っていない児童は少なく、幼稚園の場合も上限はありますが無償化がありますので待機児童が発生する影響は少ないと考えます。

◎保育士の質の確保や向上に向けて傘下の保育所に対して、どのような指導・監督をするのか。

Ⓐ保育士の質の確保や向上について、大変重要なものと認識しており、各保育園の研修に加え、年2回町主催の岐南町保育士研修会を開催しています。研修によって質の向上に寄与していきたいと考えています。

議案第55号

町道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について

◎全国的に見ると歩道の中でも人と自転車を別けて取り組んでいるところがあるが、これについての考えは。

Ⓐ車道とは別に自転車と歩行者が通れる道路は自歩道という取扱になり、3m以上の幅員が必要。現在の歩道幅員は2.5mの幅でしか設計してありません。今後、自歩道として取扱う時には、必要な設計幅員を確保した道路として整備を考えていきます。

◎町内では、自転車レーンよりも歩道が設置されていない道路の歩道設置の方が先ではないか。

Ⓐ歩行者の通行が多い道路で歩道が設置されていない路線が多々有ります。まずは歩道整備を優先して歩行者の安全を考えていきます。

この度、令和元年第3回定例会におきまして、議員各位の選出により令和の天皇陛下ご即位の年に議長・副議長に就任しました。この職責の重大さを痛感し、新たに議会の果たす役割を決意いたしております。

議会・議員とは、住民の多種・多様で複雑化する意見や要望等を的確に捉え、行政と連携を図りながら独自の施策を展開することが求められています。また、議会は皆様と力を合わせ寄り添いながら、その声を如何に丁寧に受け止めていくかが大切で、この努力を怠らず、しっかりと議論を重ねることです。

どうか町議会に対し、住民の皆様の絶大なご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸を心から祈念し、就任の挨拶と致します。

議長・副議長 就任のあいさつ



議長
小島 英雄



副議長
加藤 雅浩

委員会構成

第3回定例会で常任委員会および議会広報特別委員会の委員が選任されました。

委員会は、議案などの審査を行うため議会に設けられた内部審査機関です。岐南町議会では総務と民生建設の2つの常任委員会が設置されており、議員はどちらかの委員会に所属しています。また、議会が公正円滑に運営されるように議会運営委員会が設置されています。

また、議会広報特別委員会では「議会だより」を年4回発行し全世帯に配布しています。

総務常任委員会	民生建設常任委員会	議会広報特別委員会	議会運営委員会
委員長	委員長	委員長	委員長
木下美津子	黒瀬 泰孝	後藤 友紀	松原 浩二
副委員長	副委員長	副委員長	副委員長
伊藤 勝利	後藤 友紀	加藤 雅浩	大塚 雅司
委員	委員	委員	委員
小島 英雄	加藤 雅浩	伊藤 勝利	木下美津子
大塚 雅司	櫻井 明	渡邊 憲司	黒瀬 泰孝
渡邊 憲司	松原 浩二	黒瀬 泰孝	

9月定例会

「ママが聞きたい」

一般質問 Q&A

7人の議員が質問しました。

一般質問とは、議員が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な町政運営を進めているか議員がチェックするものです。
この議会日よりでは、◎の項目を議員本人が執筆（要約）したものを掲載しています。

● 松原 浩二 11

- ◎安心・安全なまちづくり
- ◎東小学校グラウンド整備
- ◎ぎなんの森
- ◎基金の推移

● 小島 英雄 12

- ◎北保育園の現状を憂慮
- ◎働き方改革と学力向上
- ◎水門施設修理と畦畔整備

● 加藤 雅浩 13

- ◎保育所、認定子ども園の定員管理と入園希望への対応
- ◎高齢化社会の移動手段と公共交通のあり方を考える

● 木下 美津子 14

- ◎防災対策の一環として
- ◎来年度から必修化のプログラミング教育
- ◎幼児教育、保育の無償化の手続きの周知
- ◎読書バリアフリー法成立に伴う今後の計画

● 黒瀬 泰孝 15

- ◎非常用自家発電設備を問う

● 後藤 友紀 16

- ◎児童の居場所を含めた子育て世代の包括的な総合施設を
- ・すこやかセンターの活用でさらなる子育て支援の推進を

● 櫻井 明 17

- ◎町有施設にWi-Fi設置を
- ◎高齢者便利手帳の製作配布を
- ・幼児教育・保育の無償化対象外の給食費の無料化を

● 一般質問 ●

安心・安全なまちづくり

**庁舎など防犯カメラ設置を
部長 調査の上、判断したい**

Q 犯罪発生率や交通事故死傷者率が岐阜県ワースト1位の岐南町という現実があるなか、今年度5台設置予定の防犯カメラの進捗状況は。

A (総務部長) 設置場所は検討中
で、中学校区に2台、各小学校区に1台、岐阜羽島警察署とも協議を行い抑止効果の高い箇所を選定します。次年度以降については、今年度同様5台設置を計画しています。またゴミなど不法投棄監視カメラも本年度3台購入し順次設置していきます。



松原 浩二 議員

Q 多くの犠牲者を出した京都アニメーションの例のような事件や来庁者が暴れたときの対応は。

A (総務部長) 各所に取り付けてある「非常通報装置」にて緊急時の対応をしています。これは通報ボタンを押すだけで直接通報する仕組みで、所轄署や周辺の警察車両に指令が入り数分で役場に出動となります。

Q 今までにあった事例は。

A (民生部長) 一昨年度7月に来庁者が大声で怒鳴り机を叩く、さらには職員の胸ぐらを掴んだため、110番通報し逮捕されるということがありました。

Q 犯罪抑止や解決に効果のある防犯カメラを他市町のように庁舎などに設置すべきでは。

A (民生部長) 「防犯カメラ等管理運用要綱」を平成30年度に制定しましたことから、今後近隣市町の庁舎への設置状況も調査の上、判断したいと考えています。

東小学校のグラウンド整備

Q 凹凸や砂塵の対応の責任担当は誰で以前の答弁のように実施されているか。

A (教育長) 凹凸については応急的な整備、砂塵については職員の散水、雨天時の車の乗り入れも西門を使用するなど生涯教育課・PTA・学校・教育委員会など協力していきます。



雨天時の東側校門

ぎなんの森

Q 植樹後20余年を過ぎ保育間伐材を利用できないか。

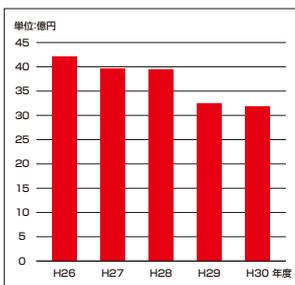
A (住民経済教育部長) まだ幹が細く利用困難なため切捨て間伐の予定です。今後は検討していきます。

基金の推移

Q 岐南町の基金は6年前約45億円超であったが、新庁舎や総合調理センター建設などで現在は約31億円となり、今後をみると東

小学校や西小学校の建て替え、ゴミ処理の費用、また柳津の施設解体や羽島の新ごみ焼却施設建設費用、その他に道路や橋梁などのインフラ整備など多くのお金が必要であるが今後の計画はどのようか。

A (総務部長) 基金は平成24年度末で45億5400万円、平成30年度末で31億9400万円、庁舎建設や総合調理センター建設、北小学校大規模改修で11億6600万円取り崩したことが大きな要因となっています。この他、社会保障関連経費等の対応で財政調整基金が3億3700万円ほど減少しています。今後、公共施設の老朽化対策、新ごみ処理施設負担金など厳しい状況が懸念されます。持続可能な財政運営のため経費削減を図り、歳入確保は国や県の補助金活用、町税の収納率向上、受益者負担の見直し実施など世代間の公平性と財政運営の健全性の両面から地方債発行など財源確保していきます。



基金保有残高

● 一 般 質 問 ●



小島 英雄 議員

北保育園の現状を憂慮

さくら北保育園の現状

町長 温かい保育がされている

Q さくら北保育園は、定員が60名に対し、年長園児10名のみで運営しています。保育園の運営で園児等に支障はでないのか。園児や保護者に安心感や信頼を保つことができ、責任を果たすことができているのか憂慮しているが、町の考えは。

A (町長) 募集した結果、年長児10名の入所のみとなっており、他の施設に比べ、非常に少ない人数での保育となっています。異年齢児との交流の機会が無いことや、集団の中での協調性を得る機会が

少ない等懸念を感じていました。職員が、相互の意思疎通を図り、少人数の保育の中でも、園児と保育士の一人一人が十分に触れ合いのできる温かいきめ細やかな保育がされているものと思っています。

Q 来年度に向けて取り組む課題は、さくら北保育園の運営形態を確立させ、運営を充実させることです。そのために町としてすべきことは何か。

A (町長) 来年度の岐南さくら北保育園の入所数については、現在の年長児10名の方が卒業され、施設の運営が非常に懸念される所です。しかし、「さくら北保育園」は町にとって必要不可欠な園ですので、来年度の未満児保育導入に向け、必要な支援を行い、園との連携を図りながら、園の充実に協力していきます。



運営を充実させたい

働き方改革と学力向上

Q 長時間労働解消のため、校内での分業は行われているのか。

A (教育長) 校内での分業は長時間労働改善につながるものと考えています。

各学校では、教職員の業務量や業務内容を平準化するために、チームを編成して、業務に当たっている所です。

Q 学校行事は教職員と生徒が、同じ目的に向かうことで、違った意味の「絆」が生まれます。新しい「ふれあい・であい等」があり、大切な時間を持つことができる一時です。これに対する所見を。

A (教育長) 学校行事では、言われるとおり、毎日の生活や授業で見せる生徒の姿とは違う生徒の姿を見ることができ、生徒を多面的に見て、普段とは違う生徒のよさを見出す絶好の機会だと、私も岐南中学校教職員も考えている所です。

今後、児童生徒のよさを見出すこと等を大切にしながら、活動内容や量、時間等の見直しを進め、改善を図っていきたいと考えています。

水門施設修理と畦畔整備

Q 水門施設は長い年月で劣化が進行し、赤錆が浮きでています。

経費の削減に貢献するためにも塗膜や赤錆を早急に修理・保全を施す必要があると思いますが、この見解を。

A (建設部長) 現在の水門施設は、指摘のとおり赤錆が浮きでていますが、羽島用水土地改良区との共同点検の結果、動作・機能については問題がなく直ちに補修を行わなくても良いと判断しました。今後は、制水機能に支障を来す恐れもありますので、速やかに状態改善に向けた対応を実施します。



急がれる劣化対策

● 一 般 質 問 ●

保育所、認定子ども園の 定員管理と入園希望への対応

定員超過時の入所調整は 部長 第3希望までを含め調整する

❗ 施設定員と認定区分定員の上限についてどう考えているか。

Ⓐ (民生部長) 施設定員と認定区分定員は、設定された施設定員と認定区分定員の範囲内での受け入れが原則となりますが、連続する過去2年間、常に定員を超過し、各年度の年間平均在所率が120%以上の場合、利用定員を見直すことが必要とされています。

例えば、岐南さくら認定子ども園げやきの杜では、8月1日時点で、1号認定20名の定員に対し40



加藤 雅浩 議員

名、3歳以上児は各学年40名の定員に対し、50名を超えている学年もあります。この4月に認定子ども園になったばかりで、移行期間ととらえ、数年をかけて、設定された施設定員と認定区分定員に収束するよう進めます。

❗ 来年度の各園の定員・認定区分の変更はあるか。

Ⓐ (民生部長) 来年度の定員・認定区分の変更は、「岐南さくら北保育園」において検討しており、満1歳・1歳児で18名、2歳児12名の定員で未満児保育も開始する予定です。



開始から未満児保育を始める
北保育園と南保育園から
来年度に開始する

❗ 入園希望の多い園と少ない園への入所調整をする考えは。

Ⓐ (民生部長) 2号・3号認定は、設定された施設定員と認定区分定員の範囲内での受け入れが原則で、最終的には第2希望、第3希望も含め、希望者全員が入園できるように入所調整する場合があります。

現在、東地区の児童は、町全体の43%を占めており、全てを東地区の施設で受け入れることは困難なことから、否応なく、町全体の調整が必要な状況です。

今後、保護者の希望を最大限尊重しながらも、待機児童を出さないよう、町全体で実施したいと考えています。

高齢化社会の移動手段と 公共交通のあり方を考える

コミタク民間停留所拡大は 部長 エリアスポンサー導入へ

❗ 運転免許証の自主返納後における移動支援対策は十分といえるか。

Ⓐ (民生部長) 高齢者等運転免許証自主返納支援事業は新たな取り組みで、検証できる情報の集約はまだ難しく、8月末現在の申請者は7名です。

申請に至った経緯や移動に関しての困りごとはないか等、これまで以上に丁寧な聞き取りを行い、コミュニティタクシーの利用方法の周知や介護や障害等の福祉制度の利用促進を図りつつ、十分な検証と効果的な支援方法を検討したいと考えています。

❗ デマンドタクシーにおける民間停留所募集の取り組み状況とエリアスポンサー導入による官民協働の考えは。

Ⓐ (民生部長) 民間停留所の設置箇所数は、平成29年度4箇所、平成30年度2箇所の合計6箇所となっています。

提案のエリアスポンサーの概念を導入し、事業所が無い場所にも民間停留所が設置できることにより、停留所までの移動距離の減少が見込めるようになることから、今後、要綱の改正を行い、多くの方に民間停留所の恩恵を受けられるようにしたいと考えています。

❗ 安全運転支援装置の設置補助についての考えは。

Ⓐ (民生部長) 高齢者の安全運転しや新技術の推進等、国を挙げて推進している状況で、その動向を注視するとともに、先進事例等を検証し、当町の交通弱者事情に適した支援を検討していく考えです。



自置まめ装置の支援が、た支援の抑制する交通安全装置設置を

● 一 般 質 問 ●



木下 美津子 議員

防災対策の一環として

中学校窓ガラス飛散防止を

部長 サッシ工事後に実施予定

Q 中学校校舎と24指定避難所の窓ガラス飛散防止対策の今後の計画は。

A (総務部長) 3小学校校舎、体育館、中学校体育館の窓ガラスの飛散防止フィルムを貼付け工事は完了。中学校校舎はサッシ工事後の来年度以降に実施予定です。指定避難所はその後に検討します。

Q 町内在住者、町内在勤者で希望者のオストメイトに対し排泄物を貯める装置を町で保管しては。

A (総務部長) 町におけるオストメイト対象者は38名。個人の生活必需物資は原則、自助の考えに基づき推進したいです。

Q 学校内で災害に遭遇した場合、保護者に子供を引き渡し帰宅するまでの安全確保のため、以前保育所に防災頭巾を配備したと同様に小中学校にも防災頭巾の配備を。

A (総務部長) 保管スペース確保が困難なこともあり整備の予定はありません。

Q 昨年6月議会で災害時の備蓄品に液体ミルクと消毒済使い捨て哺乳瓶をと提案。哺乳瓶は了承され、液体ミルクは保存期間が短期間のため民間企業との災害協定を考えるとの答弁。災害協定の具体的進捗状況は。

A (総務部長) 現時点、協定に基づく供給は難しい。引き続き協定締結の可能性を模索します。

来年度から必修化のプログラミング教育

Q 文科省の調査結果で、小規模自治体の取り組みが遅れがあると。当町の教材の準備や教員の研修は十分に実施できているか。

A (教育長) 文科省は都市部と町村の先行実施に約40%の差がある

と報告しています。羽鳥郡では平成29年度より児童にアーテックロボを使い学習。教員は毎年約30人が研修をしています。各教科の年間の指導計画が実施できるよう準備しています。



タブレットを使用してプログラミング授業を受ける児童

幼児教育、保育の無償化の手続きの周知

Q 幼保無償化が10月スタート。問題はA「子ども子育て支援制度」に移行していない幼稚園を利用している場合、B認可外保育施設利用の場合は、申請手続きが必要。保護者への周知は行き届いているか。

A (民生部長) Aの保護者への周知は7月に対象幼稚園への説明会を開催。各幼稚園より内容の周知と申請の案内を実施。Bの保

護者へは8月に町のホームページで周知。さらに認可外施設が無償化の対象になるための自治体の確認手続きについては、8月に町内対象施設に直接案内しました。今後も周知の徹底を図ります。

読書バリアフリー法 成立による今後の計画

Q 6月21日読書環境を整える、読書バリアフリー法が成立。当町はこれまで大活字本の蔵書、宅配貸出サービスの実施、LLブックの導入を推進。今後の計画は。

A (住民経済教育部長) 点字図書館との連携を強化し、LLブック等書籍の充実に努め、電子書籍等検討します。職員の資質向上へ研修に努めます。



・大活字本・点字絵本
・LLブック・宅配貸出サービス案内

一般質問

非常用自家発電設備を 問う

今回の定期点検の改正とは 部長 今後の定期点検の再徹底

非常用自家発電設備の法令改正について。

A (総務部長) 非常電源の種類として、非常電源専用受電設備、自家発電設備、蓄電池設備、燃料電池設備がありますが、延べ床面積千㎡以上の特定防火対象物

にあつては、自家発電設備、蓄電池設備又は燃料電池設備を設置することが求められ、これらの基準に基づき設置された自家発電設備は定期的な点検し、消防署長等へ報告をすることが義務付けられて



黒瀬 泰孝 議員

います。今回、消防庁告示が平成30年6月1日に公布されました。

これにより従来の点検方法のあり方を科学的に検証し、見直しが行われたのが、この法令改正の主旨であります。昨年施行された法令改正において、消防庁による実機での検証や現場での実態調査に基づく検討を踏まえ、非常用自家発電設備の点検方法を合理化する等の整備がなされ、これによる点検の実施者への負担緩和を目的として改正されたものです。



平成30年6月1日に公布の法令改正

Q 非常用自家発電設備の今後の点検方法について。

A (総務部長) 改正法令が施行されてからの定期点検は、これ

らの変更に合わせて行うことになり、変更の無かったこれまでと同様の点検内容も併せて実施することになりますので、今回の改正が緩和を目的としたものではありませんが、改正による対応では、点検周期や点検計画の見直し、また点検費用の再計算など対応へ苦慮する設備関係者もあるかもしれません。

非常用自家発電設備は、万が一の火災・災害等の場面において確実に作動させる必要があります。必要な時に動作不良により稼働しなかったというような状況があつてはなりません。

町としても、火災や災害時を想定して使用する非常用自家発電を本庁舎に有していますので、これまでの点検も専門業者に委託し自家発電設備のメンテナンスを行ってきましたが、今後、改正による点検内容の対応も含め、業者と点検整備の内容とスケジューリング調整を適切に行い、非常時に備えていきます。

Q 岐南町内の現状と今後の対策について。

A (総務部長) 町では非常用自家発電設備の点検報告の提出や指導については羽島郡広域連合が所管しており、提出された報告等を照会しましたところ、「岐南町

内では、消防法令上、非常用自家発電設備を設置している事業所は、23事業所あります。今後の対策として、定期点検の再徹底の観点から、点検方法の改正点については、立入検査を利用して事業所の設備関係者に再度周知をしていきます。」との回答を得ています。

近年の日本で起きた災害やそれに伴う火災の被害を省みますに、人命の危機的状況において作動する非常用発電装置の存在は非常に重要な存在であり、適切な管理を行っておくことは大切なことだと考えます。



岐南町役場庁舎の非常用自家発電装置

● 一般質問 ●



後藤 友紀 議員

児童の居場所を含めた子育て世代の包括的な総合施設を

児童選択可能な屋内施設は

町長 現在利用できる施設ない

町内公的施設のうち、地域の児童の居場所・遊びの拠点となる屋内施設はあるか。

A (町長) 児童の居場所となり得るものはありますが、児童専用の屋内施設はありません。

Q 児童自身が選択して利用できる屋内施設はあるか。

A (町長) 児童の居場所・拠点となる児童専用の屋内施設はありませんので、児童自身が選択して利用できる屋内施設はありません。

ん。児童の居場所となり得る既存の屋内施設についても、児童の活動用に整備されたものではないので、個々の児童の目的に応じた利用に応えるものではありません。



可見市マーノの児童センター「にこっと」には多くの子どもたちが訪れます。

Q 児童館が設置されなかった理由はなにか。

A (町長) 児童館には、児童厚生員を最低2人以上配置し、集会室、遊戯室、図書室等を整備、

広さは217・6平方メートル以上が基準と定められており、そのほか駐車場等も必要になりますので、用地費や建設費・管理運営費の確保、児童厚生員など人材の確保の課題の他、就学児童保護者へのアンケート調査結果から、「放課後に過ごさせたい場所はどこか」という問いに対して、児童館という回答割合は4.3パーセントという

結果であったことから、これらを総合的に判断した結果、学童保育事業などの他の子育て事業の充実を優先して進めている次第であり、現時点では児童館の設置は考えていません。

Q 児童の居場所としての児童館の必要性をどのように考えるか。

A (町長) ひとり親世帯の増加、地域との関係の希薄化等、社会の変化のみならず、いじめ、児童虐待、子どもの貧困など、子どもや子育て家庭が抱える課題が多様化・複雑化するなか、遊びや生活を通じた子どもの発達の増進を図っていくために、子どもが自らの意志で利用でき、自由に遊んだりくつろいだりする子どもの居場所の必要性は増してきていると考えています。

児童館に準じた施設整備を町長 方向性を見出していく

Q 現在、町内に数多く設置されている町民センターの多くは稼働率が低迷している。公共施設については、使用料と区分と共に運用方法も検討すべき。今般、すこやかセンター(旧岐南さくら中保育園)に移転した学童保育を実施していたほほえみ会館は、学童

保育が占有していた面積と日数が多かったことから、施設稼働率はさらに減少すると考えられるため、移転後の空室利用については検討の必要がある。施設に目的を持たせ有効に活用することで、利用者減少による稼働率の低下や、子育て世代の移住定住についての対策に繋がるのではないかと考える。学童保育の移転後のほほえみ会館に、児童館、或いは児童館に準ずる機能を持たせる考えはあるか。

A (町長) 今後、ほほえみ会館の空いた部屋を有効に活用していくこと、さらには子どもの居場所づくりを進めていく必要もあることから、児童館に準ずる機能を有する施設として利用できないか、また他の施設においても同様に利用できないか、関係者とも協議しながら方向性を見出していきます。



学童転出後のほほえみ会館の学習室

● 一 般 質 問 ●



櫻井 明 議員

町有施設にWi・Fi設置を

災害時と平時にも利用する
 部長 整備の協議を進めたい

❗ 防災で最も責められる事案は無作為による人災です。「想定外は無い」として様々な対策が必要です。

熊本地震では携帯が「役立った」と9割超の回答があり総務省は、「平時は教育利用・観光利用、災害時は防災利用」としてその整備を進めています。

岐阜県は整備済・整備意向739施設。実施率80・8%となっています。

台風15号でも千葉県停電や通信障害が一部自治体では長く、携帯が唯一の通信施設でした。

学校・避難所にフリーWi・Fi設置は必要不可欠です。町施設に早くに設置されたい。

Ⓐ (総務部長) 避難所には、テレビ、ラジオ、防災行政無線戸

別受信機が常備されており、これらを使用すれば最低限の情報収集は可能であると考え、Wi・Fi設置について、慎重な立場をとっていました。

しかしながら、災害時の避難所での二次的なWi・Fi利用で考えるのではなく、平時に、町民センター等を利用される町民の方々の住民サービスに資する観点や、議員ご指摘の小中学校における学習支援に資する観点から、また、Wi・Fi利用できる状態が好ましいとの要望も聞いています。

また、議員ご紹介の岐阜市でのWi・Fi整備はNTTの「Dospot」です。1基で通常時では20台の同時接続が可能であり、最大で54台の接続が可能となります。

初期導入工事が約2万円、ランニングコストが約7千円となります。しかしながら、セキュリティ対策は、接続者の自己責任となることや避難所の収容人員の接続を確保できないことなどの問題点もあります。

こうした点も含め、引き続き、

町民センター等の施設、小中学校を所管する担当課および教育委員会と、整備に向けた協議を進めていきたいと考えています。



岐阜市の施設Wi・Fi設置利用案内ポスター

高齢者便利手帳の製作配布を

高齢者の為の冊子づくりを
 部長 作成を検討していきたい

❗ 高齢者の悩みは多義にわたり、それらの多くは差し迫った事柄です。

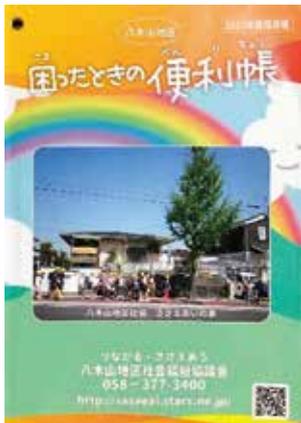
各務原市の福祉施設が高齢者の為の「困ったときの便利手帳」を作成されました。手帳は、さまざまな相談に応える内容を、カラー写真も多く使いやすく、読みやすく編集されています。インターネットを使わない高齢者に喜ばれ

るものを早急に作成・配布されたい。

Ⓐ (総務部長) 日頃の生活の中で

の困りごとや不安感を感じておられる方などの判断材料や相談するきっかけになるなど、不安の軽減に繋がりを、安心した生活を送っていただくことに役立つものと考えています。

したがって、今後は、高齢者のみならず、すべての町民の皆さんが、住み慣れた地域で、安心して快適に暮らせるために役立つ情報提供の一つの手法として、既存の情報に加え、生活支援情報や介護予防情報等をわかりやすく集約した便利手帳の作成を検討していきたいと考えています。



各務原市八木地区配布の高齢者手帳

議会日誌

8月

- 第6次総合計画審議会
- 民生委員推薦の会
- 県議長会評議員会
- 木曽川右岸地帯水防事務組合
議会
- 議会運営委員会・全員協議会

9月

- 第3回議会定例会
(9月2日～26日)
- 第6次総合計画審議会
- 木曽川右岸地帯水防事務組合
水防工法競技大会
- 老人クラブ連合会
グラウンド・ゴルフ大会
- 総務常任委員会
- 民生建設常任委員会
- ぎなんフェスタ実行委員会

10月

- 決算特別委員会
- 日本スポーツマスターズ
2019ぎふ清流大会開会式
- 子ども・子育て会議
- 県議長会定期総会・正副議長
研修会
- 岐阜羽鳥衛生施設組合定例会
- 町民グラウンド・ゴルフ大会
- 羽鳥郡町村議会議員
グラウンド・ゴルフ大会
- ぎなんフェスタ2019
- 笠松町リバーサイドカーニバル
2019
- 羽鳥郡二町教育委員会
運営協議会
- 町民菊花展
- 町文化祭
- 天皇陛下御即位奉祝事業
設立総会



「議会だより」の写真を 随時募集しています！

内容 応募者自身が岐南町内で撮影した未発表写真
(町内行事や風景等)
※著作権・肖像権の侵害等が生じないものに限りです

規格 デジタルデータ・プリント写真
(カラー写真)

審査発表著作権 議会広報特別委員会にて審査
採用作品は議会だよりに掲載
著作権は撮影者本人
※掲載6ヶ月間は他媒体での発表はご遠慮下さい

応募方法 Eメール・郵送・事務局に持参
(氏名・住所・電話番号・撮影年月日と場所・写真のコメント等を明記のこと)

その他お問合せ 採用者には、粗品を贈呈します
岐南町議会事務局
〒501-6197 岐南町八剣7-107
☎058-247-1682
E-mail: gikai@town.ginan.lg.jp

新広報委員会の紹介

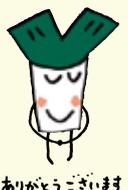


議会だよりは現在、議会として住民の方に届ける唯一の発行物です。議会が伝えるべきことを、わかりやすく伝えられるような編集を心がけ、新たなメンバーで1年間お届けします。議会だよりのご意見ご感想はお気軽に！広報委員会へお待ちしております。



表紙の題字
「ぎなん」は
東小学校6年
脇田彩加さんの
作品です

編集後記



■世の中に色々な情報が溢れ、無意識に様々なものが自分に入ってくるようになりました。欲しいものがタップ一つで届く環境を求める一方で、失ったものは沢山あります。一人の時間は大切にしたいが、一人ぼっちにはなりたくない。人の感情はいつまでも変わらないのではないかと思います。(後藤)

■12年ぶりの副議長。その当時はなかったスマートフォンは、いまや多くの人が持ち、キャッシュレスや自動運転の実用化もすぐそこまで来ている。議会や行政が時代の変化についていけているかどうかといえは、まだまだ努力が必要と言える。議会だよりも次のステップへ。広報改革を進めたい。(加藤)

■前回、久方ぶりに委員を勤めさせていただきました。委員はもとより、担当職員も一体となり、読みやすく解かりやすい紙面づくりをモットーに取り組んできました。手前みそになりますが、そこまでのの？という思いも正直言っておりました。全ては、お読み頂くために頑張ります。(伊藤)

■久しぶりに広報委員会になり、住民の皆様方に、見やすく理解でき興味をわくような内容を考えて制作できればと思っております。今回は、名鉄の踏切拡幅事業に焦点を当ててみました。この踏切拡幅事業は、人の目線から車の運転目線まで安全を考えた事業だと思っております。(渡邊)

■皆様が安全・安心に暮らせる岐南町にするため、「開かれた議会」・「活発な議会」を目指して『議会だより』の役割を十分に認識し、情報発信等を念頭に今後も編集に努めてまいります。(黒瀬)

議会だより 広報特別委員

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 後藤 友紀 |
| 副委員長 | 加藤 雅浩 |
| 委員 | 伊藤 勝利 |
| 委員 | 渡邊 憲司 |
| 委員 | 黒瀬 泰孝 |

